

太宰府市立太宰府中学校

夢追人 第6号

新しい風が吹いた10月！

太宰府中学校にとって、この10月は怒濤のような1ヶ月だったと思います。

文化祭に向けた合唱練習や発表準備、おもてなしプロジェクトに向けての「歓迎メッセージ作成」「令和クッキーづくり」「和紙の箸入れづくり」「おもてなしグッズの梱包作業」、そして当日のスタンプラリー運営や、おもてなし隊によるおもてなし等々、本当に息つく間もないくらい全校生徒でその一つ一つを丁寧に乗り越えてきました。文化祭を通して、『人間の手によって創り出された価値ある物』である文化がまた新しく学校じゅうに創出されました。また、おもてなしプロジェクトを通して、太宰府を訪れる方々に多くの笑顔と感動をしていただくことが出来ました。群馬県在住の金井様から嬉しい便りを頂きました。

『私は群馬県在住の飲食店経営の金井と申します。先日、全飲連九州ブロック会議という会合に出席、後日、坂本八幡宮参拝した折に貴校のかわいい生徒さんに思いもよらないおもてなしを頂きました。時折耳にします校内暴力・いじめ問題色々ある中でも、貴校のような取組みが出来ることは大変すばらしい事と思います。はじめて訪れた福岡の地が好きになりました。また伺いたいと思います。生徒さんのご活躍を期待しております。』

大変喜ばしいお言葉を頂いたと思います。太宰府中生徒として、胸を張るとともに、ふるさと太宰府への愛情をいつまでも忘れずに自信をもって前へ進んで行こうではありませんか…。

10月23日には、「小中歌声交流会」を太宰府小、太宰府東小で行い、10月25日には、宮城県多賀城市の中学生の一行をお迎えし全校生徒で交流を深めました。そして、明日は研究発表会です。太宰府市内の中学校の先生達や、太宰府市外からのお客様をたくさんお迎えして、太宰府中生徒の姿をご覧頂きます。太宰府中のおもてなしスピリッツをみんなで出し合いながら、「太宰府中に来てよかった」と言っていただけのような一日にしたいと思います。





【上段】おもてなしプロジェクト(おもてなし隊・スタンプラリー)

【中段】多賀城市中学生8名を迎えて(歓迎の太宰府太鼓・多賀城市中学生によるクイズ)

【下段】多賀城市中学生と太宰府名物「梅ヶ枝餅」づくり

太宰府魂

太宰府中おもてなしプロジェクトは、太宰府市の課題でもある観光客の回遊性という課題に果敢にチャレンジした取組だったと思うのです。中学生が太宰府市民として、観光客へのおもてなしグッズの配布とスタンプラリーの計画立案を通して、観光客に太宰府を好きになって、再訪して頂くことにつながったり、スタンプラリーを通して約3時間程度の太宰府滞在を可能として回遊性を高めることにつながっていきます。そこには若干かもしれませんが経済効果も生まれるのかもしれませんが。中学生がこれまで自分も気づかなかった無限の可能性を發揮し、太宰府を訪れる方々にたくさんの笑顔を与えることが出来ました。そして、スタンプラリーという中学生が知恵を絞って完成させた立案を通して、訪れる方々へ心に残る時間をプレゼントすることが出来ました。この素晴らしい取組は学校だけでは絶対に実現不可能です。PTA、太宰府市、太宰府万葉の会の皆様、スタンプカード製作にお力を貸して頂いたモノ・オフィス様等、たくさんの方々のご支援があってこそ実現できたプロジェクトです。それぞれの方々の想いが奏あい、響き合う響育が実現した瞬間であったと確信します…。